

DERWENT-ACC-NO: 1994-089111

DERWENT-WEEK: 199411

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Pneumatic tyre - has ringed concave grooves
which form concentric circle with tyre on sidewalls

PRIORITY-DATA: 1992JP-0214787 (July 21, 1992)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 06040219 A	February 15, 1994	N/A
003 B60C 013/04		

INT-CL (IPC): B60C013/04

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 06040219A

BASIC-ABSTRACT:

Tyre has ringed concave grooves which are concentric circle with the tyre on adequate place of side walls and bottom face of this concaved grooves are shaped flatly and stickers which have the high temp.-resistance and the water resistance are mounted.

USE/ADVANTAGE - Pneumatic tyre is improved the designing by decorations on side walls. The mfg. of the tyre is easy and when the decorations are dirtied and injured, the decorations can be changed easily and the variety of colour and designing can be attained.

(51)Int.Cl.⁵B 6 0 C 13/04
13/00

識別記号

府内整理番号

F I

技術表示箇所

Z 8408-3D
D 8408-3D

審査請求 未請求 請求項の数1(全3頁)

(21)出願番号

特願平4-214787

(22)出願日

平成4年(1992)7月21日

(71)出願人 000183233

住友ゴム工業株式会社

兵庫県神戸市中央区筒井町1丁目1番1号

(72)発明者 谷本 克司

兵庫県明石市松ガ丘4-2 A21-303

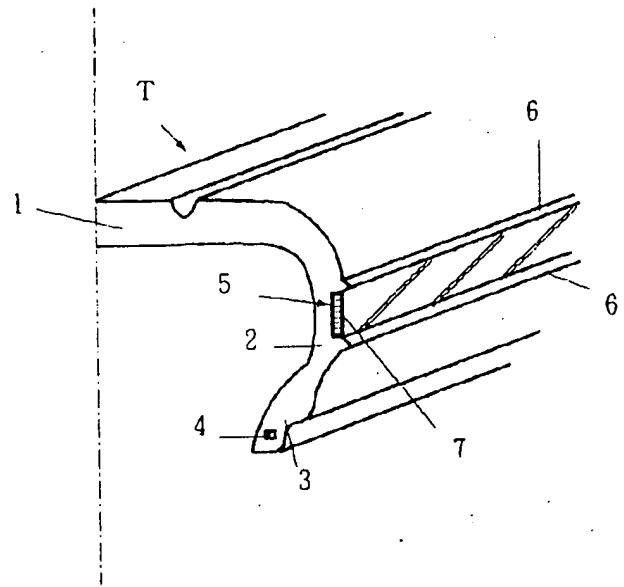
(74)代理人 弁理士 久力 正一

(54)【発明の名称】 空気入りタイヤ

(57)【要約】

【目的】 簡単な構造で各種の色を用いた装飾を施すことを可能とし、高性能タイヤにも施すことができる装飾手段を備えた空気入りタイヤを提供することである。

【構成】 タイヤTは、環状のトレッド1と、トレッド1の両端から半径方向に延びる一対のサイドウォール2と、各サイドウォール2の半径方向内端のビード部3と、ビード部3内に埋設された環状ビードコア4とを備えており、サイドウォール2の適所に、タイヤTと同心円となる環状の凹溝5を設け、凹溝5の底面を平面に形成するもので、好適には空気充填時に平面となるように形成し、両側壁をサイドウォール2の外表面よりもタイヤ外側に突出させ、一対の環状プロテクター6、6を形成する。上記環状の凹溝5内に、耐熱性及び耐雨性が高く、剥がれ難いステッカー7を貼り付けて装飾とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 環状トレッドと、トレッドの両端から半径方向に延びる一対のサイドウォールと、各サイドウォールの半径方向内端のビード部とを備えた空気入りタイヤにおいて、サイドウォールの適所にタイヤと同心円の環状凹溝を設け、該凹溝の底面を平面に形成し、この凹溝の底面に耐熱性及び耐雨性が高く剥がれ難いステッカーを貼り付けたことを特徴とする空気入りタイヤ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、サイドウォールに装飾を施すことにより、デザイン性を向上させた空気入りタイヤに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、自動車特に乗用車のファッショニ性を向上させるために、タイヤのサイドウォールの装飾として、P C R等の白ゴムを用い、タイヤと同心円の環状に形成したホワイトライン、或いは文字や記号等を形成したホワイトレターが一般に知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記従来のサイドウォールの装飾であるホワイトライン、ホワイトレター等においては、接触する周囲の黒色ゴムからカーボン等が浸透する構造汚染による変色が発生しやすく、白ゴムの周囲のゴムを非汚染性にしなくてはならず、通常とは異なる材質のゴムを周囲に配設する必要があり、ゴムの組成が複雑になるとともに、白ゴム自体の耐久性が低いため、高速走行を行う高性能タイヤに採用することが困難であるという問題があった。また、白ゴムが汚れやすいため、搬送時等に隣接するタイヤ同士が擦れ合うことにより、白ゴムに黒汚れを生じやすく、出荷時には白ゴムの上に保護テープを貼る必要があるという問題があった。さらに、白ゴムを用いているために、白色のみに限られ、他の色を用いたファッショニ性の高い装飾を得ることができないという問題があった。

【0004】 本発明の目的は、上述の問題点を解決し、簡単な構造で各種の色を用いた装飾を施すことを可能とし、高性能タイヤにも施すことができる装飾手段を備えた空気入りタイヤを提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、本発明の空気入りタイヤは、環状トレッドと、トレッドの両端から半径方向に延びる一対のサイドウォールと、各サイドウォールの半径方向内端に形成されたビード部とを備えた空気入りタイヤにおいて、サイドウォールの適所にタイヤと同心円の環状凹溝を設け、該凹溝の底面を平面に形成し、この凹溝の底面に耐熱性及び耐雨性が高く剥がれ難いステッカーを貼り付けたものであり、簡単な構造で各種の色を用いた装飾を施すことを可能とし、高性能タイヤにも施すことができる。

【0006】

【実施例】 本発明の実施例を図を参照して説明すると、図1において、タイヤTは、環状のトレッド1と、トレッド1の両端から半径方向に延びる一対のサイドウォール2と、各サイドウォール2の半径方向内端のビード部3と、ビード部3内に埋設された環状ビードコア4とを備えている。

【0007】 図2に示すように、サイドウォール2の適所に、タイヤTと同心円となる環状の凹溝5を設け、図3に示すように、凹溝5の底面51を平面に形成するもので、好適には空気充填時に平面となるように形成し、両側壁52、52をサイドウォール2の外表面よりもタイヤ外側に突出させ、一対の環状プロテクター6、6を形成する。上記環状の凹溝5内に、耐熱性及び耐雨性が高く、剥がれ難いステッカー7を貼り付けて装飾とする(図1及び図3参照)。

【0.008】 上記構成によると、サイドウォール2に凹溝5を設けるだけであるから製作が容易であり、新規設備を必要としないとともに、ステッカー7の貼り付けは任意の時(例えば、タイヤ装着時)を選択できるので、出荷時に保護テープが不要になる。また、ステッカー7が破損或いは汚染した場合には容易に交換できるものであり、耐久性が問題とならないから、高性能タイヤに採用することができるとともに、ステッカー7の色及びデザイン等を任意に選択することができるから、タイヤのカラーリング化を可能にすると同時にホイールデザインとのコーディネートを可能として自動車のファッショニ性を向上させる。さらに、環状プロテクター6を設けたことにより、サイドウォール2が道路の縁石等に接触する際にも、ステッカー7を損傷する事がないものである。

【0009】

【発明の効果】 本発明は上述のとおり構成されているから以下に述べる効果を奏する。サイドウォールに凹溝を設けるだけであるから製作が容易であり、新規設備を必要としないとともに、ステッカーの貼り付けは任意の時を選択できるので、出荷時に保護テープが不要になる。また、ステッカーは破損或いは汚染した場合には容易に交換できるもので、耐久性が問題とならないから、高性能タイヤに採用することができるとともに、ステッカーの色及びデザイン等を使用者の好みに応じて任意に選択することができるから、タイヤのカラーリング化を可能にすると同時にホイールデザインとのコーディネートを可能として自動車のファッショニ性を向上させる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施例であるタイヤの断面図である。

【図2】 本発明の実施例であるタイヤの側面図である。

【図3】 本発明の実施例であるタイヤの切断面のみを

3

示す断面図である。

【符号の説明】

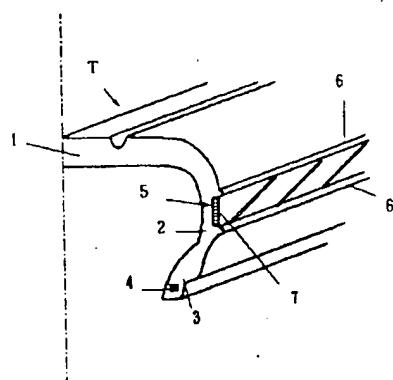
T タイヤ、1 トレッド、2 サイドウォール、3

4

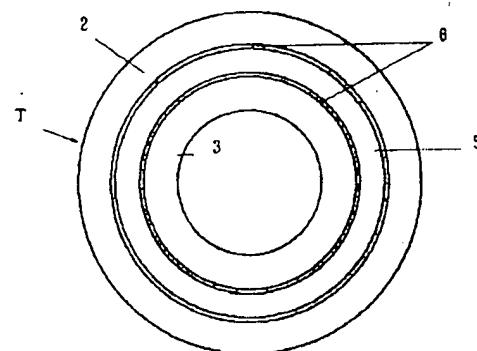
ビード部

4 ビードコア、5 環状凹溝、6 プロテクター、7
ステッカー

【図1】



【図2】



【図3】

